



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）56名（うち指導医数 11名）
- 研修医数 1年目 4名 2年目 2名
- 研修医の主な出身大学 山形大学・滋賀医科大学・昭和大学・京都大学・広島大学・新潟大学・熊本大学・琉球大学 など
- 診療科 内科 循環器内科 消化器内科 外科 消化器外科 心臓血管外科 小児科 産婦人科 整形外科 脳神経外科 麻酔科 皮膚科 泌尿器科 漢方内科 眼科 救急科 歯科口腔外科 病理診断科 放射線診断科 放射線治療科 リハビリテーション科 耳鼻咽喉科 呼吸器外科 呼吸器内科 臨床検査科 心理療法室 鍼灸室 血液内科 神経内科
- 1日平均外来患者数 687名 ● 1日平均入院患者数 253名
- 主な認定施設 救急告知、災害拠点病院、日本医療機能評価機構認定病院 など



研修プログラムの特色

高い倫理観と豊かな人間性、また常に科学的な妥当性や探究能力、それに社会発展に貢献する使命感と責任感を持った「全人的な医師」を育成することを研修の理念としています。研修プログラムは内科や救急、地域医療の必修科目以外にも外科や小児科、産婦人科、麻酔科、精神科等を研修するスーパーローテート方式となっており、救急科の研修はローテート科と並行して2年間継続して行うことで診療能力が格段に向上します。また、画一的なものでなく、個人の希望や特性に応じて柔軟に対応するためにオプションの研修科・期間を多めにとっています。

プログラム例 羽生総合病院初期臨床研修プログラム(募集定員4名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目▶	内科			外科			麻酔科	救急科			小児科	
2年目▶	内科(総合診療科)	内科系選択		産婦人科	精神科	へき地・離島		選択科				

- ・ 救急科 12週必修、自由選択28週(整形外科、脳神経外科、循環器内科等)
- ・ その他 総合診療科プログラム(募集定員2人)・・・



研修医の処遇

- 給 与▶ 約34万円/月
- 諸 手 当▶ 当直手当、休日手当、時間外手当、通勤手当、住宅手当、家族手当等多数
- 保 険▶ 公的医療保険：協会けんぽ、公的年金保険：厚生年金、労働者災害補償保険法の適用：あり、雇用保険：あり
- 勤務時間▶ 8時30分～17時00分（当直：別途確認下さい）
- 当 直▶ あり（3～4回/月）
- 休 暇▶ 有給休暇（年10日）
- 宿 舎▶ 病院契約にてあり
- そ の 他▶ 賞与420,000円/1年次 賞与720,000円/2年次

主な臨床研修
協力病院・協力施設

- ・ 徳洲会グループ病院
（僻地離島：地域医療研修にて）
- ・ 埼玉県済生会鴻巣病院
（精神科）



当院の魅力

臨床医としての哲学を形成していく

羽生総合病院の研修プログラムは臨床医としての哲学形成をしてゆく事を目的としています。狭い専門領域の知識を得るのではなく、臨床医として必要とされる基本的知識・考え方・手技を身に付けることを重点に置き、さらに患者および他の医療従事者との円滑なコミュニケーションを図ります。研修は、救急医療とプライマリケアを基盤としたスーパーローテーション方式にて行います。このプログラムでは内科（24週間）、救急（12週間）、地域医療研修（8週間）の基本研修を44週間、選択必修である外科、産婦人科、小児科、精神科を各4週間研修し、その他期間36週間を希望選択科で研修します。



研修責任者から



プログラム責任者/
救急科部長
姜 昌林

研修病院としての当院の魅力は、確たる研修制度がなくて自由度が高いこと、研修医の数が少ないことです。だからこそ、細かなところまで指導医の目が届きます。また、必要とされるところで逃げないという覚悟を研修医時代に身につけて頂きたいです。そして、初心を忘れないこと。専門性を持ちつつ、基本的な診療能力を身につけた医者になってほしいです。口で言うのは簡単です。是非、一度病院見学に来て指導医ではなく研修医を見て下さい。

先輩研修医から



研修医1年目
千 鷲

入職前は徳洲会というだけあって厳しく、雰囲気ガシガシしているところがあるのかなという印象がありました。ですが、実際働いてみると必要以上に研修医へのプレッシャーがかからないように配慮がされており、職場も思っていた以上に和やかで働きやすいと思いました。もちろん徳洲会というだけあって、初期研修のうちからたくさんの経験も積むことが可能です。是非一度見学に来てみて下さい。

当院の魅力は、専門領域の知識を得るのではなく、臨床医に必要な基本的な知識・考え方、いわゆるプライマリ・ケアを担う力を身につけられることにあります。

専門に進む前に、初期研修の二年間で基本的なことを身につけ動けるようになりたく当院を選びました。少人数制で且つ指導医の先生方も大変教育熱心なので、研修医一人一人が医師としての自覚を持って取り組んでいます。



研修医1年目
玉田 啓太



女性医師支援コーナー

産前産後休暇・育児休暇は勿論のこと、職場復帰後の短時間勤務・当直免除制度があります。また病院より車で5～6分の所に職員専用の保育所の利用も可能ですので、安心して勤務していただける環境が整っています。ライフワークに合わせた勤務形態が相談可能となっておりますので、ぜひ一度ご連絡下さい。



連絡先 埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院

臨床研修担当 川口/永澤

〒348-8505 羽生市下岩瀬446番地

TEL 048-562-3003 (直通) FAX 048-563-2170

E-mail resident_doctor@fureaihosp.or.jp

URL http://www.fureaihosp.or.jp/hanyuhp/

アクセス 東武伊勢崎線羽生駅から徒歩18分・バス5～6分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時受け付けています。
(交通費・宿泊費は当院負担にて相談可)
まずはお気軽に担当者まで電話かメールにてお問い合わせ下さい。